

特殊車両の適正運行の促進 好事例

確認の徹底(A)    教育強化(B)    情報の共有(C)    荷主への対応(D)    その他(E)

## トヨタ輸送株式会社 東富士営業所



独自の「TLEP教育」を生かした、大型車の適正かつ安全に対する総合対策を実施

### 会社概要

主にトヨタ自動車の工場で製造された新車を、各拠点や販売店へ搬送しています。

陸上・海上の輸送手段を組み合わせ総合物流ネットワークで、お客様のもとへ商品をお届けします。



### 取組概要

#### 事例① ヒヤリハットによる注意喚起(B)

トヨタ輸送 東日本営業部の関東グループ内（東富士、横浜、羽村、千葉）で発生するヒヤリハット事例を毎月抽出して、各事業所に展開して情報共有させるためヒヤリハット箇所を地図に掲載して「見える化」を図り、点呼等で注意喚起を促し「危険を防止する」という意識付けにより交通事故の絶無に努めている。

#### 事例② TLEP教育（安全教育）の徹底と推進(B)

トヨタ輸送では、「TLEP教育」（ティーレップ・物流教育プログラム）を特殊車両に対してはもちろん、全ドライバーに実施することで、安全に商品車を輸送する取組みを実践しているが、運行管理者は全ての新型車両導入に際しては、実車を使用して各ドライバーに、ハンドルの切れ方、死角等、車両の特性を実際に体験させる安全教育を実施させた上で、公道での運行を許可している。

#### 事例③ 通行ルート確認の徹底（A）

運行管理者はキャリアカー等特殊車両の運行にあたっては、出発前点呼を行う事前に、通行ルートの不可の確認や、通常時と道路状況や情勢の変化が無いことを特車PRサイトや道路情報センターで確実に確認しておき、迂回路が発生している場合においても、ドライバーが条件違反等にならないよう適切な指示を講じている。



取組① ヒヤリハットマップの状況



取組② TLEP教育の状況



取組② TLEP教育の状況

関連サイト [トヨタ輸送株式会社 東富士営業所](#)